

ごあいさつ



新生香取市が誕生して2年が経過し、このたび、新市としてのまちづくりの指針となる「香取市総合計画」が策定される運びとなりました。

本市は、県下第4位の広大な市域と多様性に富んだ地域特性を有し、水と緑豊かな自然環境、伝統に育まれた文化や産業など、豊富で多彩な地域資源に恵まれる一方、人口の減少、少子高齢化の進行、早期の一体性の醸成などの課題が山積する中で、市民参加のまちづくりを進めるため、タウンミーティングの開催など、様々な機会を通じて市民参加を促進してまいりました。

この計画の策定にあたっては、多くの市民の皆様の声を反映するため、市民意識調査の実施、市民インタビューによる意見聴取、市民参加のまちづくりワークショップの開催などあらゆる機会を通じて意見をお聴きしてまいりました。

そうした経緯を踏まえ、この計画では、市民の参画と協働によるまちづくりを基本とし、
「市民協働による 暮らしやすく 人が集うまちづくり」を基本理念に掲げ、
「元気と笑顔があふれるまち ～一人ひとりの市民が輝く 活みなぎる やすらぎの郷 香取～」
これを将来都市像として定めました。

また、この将来都市像の実現に向け、政策横断的に取り組む必要性がある課題に対し、「にぎわいのまち 創造プロジェクト」、「子育てのまち 創造プロジェクト」、「協働のまち 創造プロジェクト」の3つの重点プロジェクトを設定し、重点的・積極的に取り組むこととしました。

これまで「市民の皆様と協働のまちづくり」、「将来に向けた香取市の基盤づくり」をモットーにまちづくりに取り組んでまいりましたが、今後とも、市民一人ひとりが主役となり、元気を実感できる香取市の創造に向け努力してまいりますので、市民の皆様の一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

結びに、計画の策定にあたりまして、貴重なご意見やご提案をいただきました市民の皆様をはじめ、熱心にご審議いただきました総合計画審議会委員の皆様並びに関係者の皆様に心から感謝申し上げます。

香取市長
宇井成一



市の花：アヤメ



市の木：サクラ



市の鳥：ヨシキリ